

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや  
ちくさ  
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 加藤大豊

見つけよう 奉仕の新世界  
Discover a New World of Service

No. 43

1984~85年度 RI 会長 カルロス・カンセコ

## 第137回例会 昭和60年5月7日 (火) 雨

### ◇“我等の生業”

#### ◇出席報告

会員 556名 出席39名  
出席率 70.91 %  
前回 5月7日 (修正出席率) 100 %  
make up

橋本君(5/4守山), 小池君(5/4守山), 三輪君(5/2大須), 西村君(5/1和合), 鈴木君(4/27守山), 竹内君(4/25大須), 寺澤君(4/25瑞穂)

#### ◇ビジター紹介 8名

#### ◇ニコボックス

菊池君(会長代行をつとめさせていただきます), 宮尾君(次年度理事会の第1回を本日行います。ヨロシク), 水野君(バッチを忘れてきました), 竹内君(ホームクラブ100%を目指していましたが、先週遂に挫折しました。つまり残念ニコです。SAAをお願いして3分スピーチをさせていただきます。) 大谷君, 秋山君(菊池君, 堀場君, 宮尾君から写真をいただきました), 三輪君, 加藤君(結婚記念祝)

#### ◇水野(賀) 副幹事報告

1. 本日例会終了後、次年度理事役員会を行いますので、2F橋の間にお集り下さい。
2. 5月16日(木)の大須RCの例会は、チャーターナイトリハーサルのため、5月17日(金) P.M. 12:30 ~ 13:30に変更となります。

#### ◇菊池会長エレクト挨拶

今日は加藤会長、西川副会長お二人の用事が重なり、欠席でございますので、急遽ピンチヒッターとして御挨拶させていただきます。夏も近づく八十八夜も過ぎて、27度~29度と言う夏日もありました。野や山に、そして都会にも若葉が茂り、五月晴れの空は青々と澄み渡り、若葉の香りを運ぶ五月の爽やかな風は、軽快な夏姿の肌を流れ、大空には鯉のぼりが腹一杯の風を吸って泳ぎ、何とも気持ち

い、素晴らしい陽気となりました。又、ゴールデンウィークも近年に近く連日の晴天に恵れ、テレビでは柔道、ゴルフ、プロ野球、水泳等々をはじめ、正に外、内共に素晴らしい好楽をされた事と存じます。

さて、来年のお話しをしますと鬼が笑うと言われますが、次年度も既に活動して居ります。次年度RI会長エドワード・F・カドマン氏のテーマ「あなたが鍵です」(you are the key)の解説を先般時間の都合で省略しましたので、只今から読ませて頂きます。

ロータリアンの皆さん:

ロータリーの基盤、その力、そのよさは、ひとりひとりのロータリアンです。

ひとりひとりのロータリアンこそロータリーの奉仕と発展の鍵です。

橋やアーチを造るとき、その構造力を集約するのがキーストーンと呼ばれるくさびです。くさびになるキーストーンこそ最も重要な基本要素なのです。

私達の象徴であるロータリーの歯車は、その小さなくさび——キーウェイに鍵を入れると回転します。個々のロータリアンはこのキーウェイや鍵のようなものです。彼は動力を与え、機能を発揮させます。彼は会員増強と奉仕の扉を開く鍵です。その鍵が、ロータリーへの扉を開くのです。

あなたが鍵です——あなたのクラブの扉を開けて下さい。他の実業および専門職業に携わる指導者の方々が奉仕と友愛の機会に恵まれるように。

あなたが鍵です——不運に閉ざされ、希望を失った人々の門を開けてあげて下さい。そうすれば、この人達は、やがて自分達に対するロータリーの心づかいを知るでしょう。ロータリーの奉仕と友愛を通じて、また、あなたの着想と理想と行動力によって、あなたは隣

人と世界の人々に幸せをもたらす鍵となります。あなたがこの世をよくすることができるのです。

「どんなに小さな灯火も闇夜に一条の光となる」と言われています。ロータリーの100万の灯火は、暗黒を一掃し、困窮している人、絶望している人、寄り辺なき人、夢を絶たれた人に少なくとも希望と喜びをもたらします。一つの鍵は一つの扉を開くことができます。

100万のロータリアンが鍵となり、100万の友情と親睦の扉、人々に奉仕する扉を開くことができます。あなたこそロータリーの鍵なのです。

とRI会長は言っておられます。千種クラブの会員諸兄も1人1人が鍵となり、会員増強、奉仕の道、相互の親睦にも自分が鍵となり、扉を開いて下さることをお願い申し上げます。お互に理解し合い、相手の立場に立って考え行動する事から友情の和が生まれ、そこからロータリー活動の根源とする奉仕の芽が育つと思います。昔から「広く会議をおこし、万機公論に決すべし」と言われて居ります。ロータリーの基本的ルールを守り、クラブを愛し、情熱をかけ、クラブ運営に努力する決意です。宜敷くお願い申し上げて本日の会長代理の挨拶とさせていただきます。

#### ◆講演

“私の職業について”

会員 鷲野 義明 君



私は昭和32年の春、早稲田大学建築科を卒業後、建設会社に入社して工務の仕事に従事し、設計積算、構造計算、工事現場など多様に渡って学び、昭和44年の春に独立。設計事務所を開設しました。それ以来、既に16年が過ぎ、その間無我夢中で過ごして来ました。我々の設計の仕事は、社会の機構が複雑になればなる程、当然建物の機能も多岐にわたります。今までに身近なものでは住宅、マンションの設計から始まり、学校、市町村役場等の庁舎、病院、スポーツ施設、それに神社、仏郭。変わった物では、火葬場に至るまで手掛けて来ました。まだ経験していないのは、ラブホテルのみです。建設関係の設計監理と申しますと、計画と意

匠、構造計算、建物の強度計算、見積、積算。通信、弱電等を含む電気設備。空調などの冷暖房設備、給排水衛生設備等、それぞれの技術を要する工事監理のことで、非常に範囲が広く、一級建築士と言っても、深くは総てをマスターする事は不可能に近く、逆に何も知らないと言っても過言ではありません。然るに、我が国では資格取得を重視する為、言ってみれば設計事務所は、資格を取るために試験勉強を行う一級建築士の養成機関みたいなものではないでしょうか。大学を卒業し、二年間の実務経験で受験できますが、試験に合格しましても一般的には遣いものにはならず、プロとは言えません。

設計事務所は、日本標準産業分類によれば、建設業ではなく、サービス業に分類されます。この仕事は生産業と異なり、資格が取れますと簡単に独立できる為、トラの子の様に大事に育てた人が止める時は、さすがに落胆する事もあります。我々の業界では致し方ない宿命と諦めて居ります。

建物は生きものであり、愛情を持って使用されるべきです。造ったら他人まかせの放りばなしではいけません。時には人間と同様、建築の診断と修繕が大切です。設計家は仕事そのものが芸術的、創造的な性質をもっている為、自我を通し易いとも言われ、周囲への配慮に欠ける場合も多くあるようですが、ワシノ設計は、この点、深い配慮と理解、思いやりをもって設計に携わっておりますので、今後とも、宜しくお願い申し上げ、入会のスピーチと致します。

#### ◆例会変更のお知らせ

- 名古屋東RC 5/20(月)春季会員家族懇親会の為、八勝館にてP.M. 18:00より。
- 名古屋中RC 5/20(月)大須RC認証状伝達式全員参加の為、5/26(日)名古屋観光ホテルにてP.M. 12:00より。
- 名古屋南RC 5/22(水)春の家族会の為、5/26(日)名鉄犬山ホテルにてA.M. 8:30より
- 名古屋東南RC 5/23(木)職場例会の為、マサブロ電工(株)にてP.M. 12:30より
- 名古屋守山RC 5/25(土)夜間例会の為、5/24(金)P.M. 17:30より

#### ◆次回例会(5月14日)

講演 “オーストラリアの教育事情”  
星城高等学校教諭  
リンダ クルック (紹介 大谷君)

#### ◆次々回例会(5月21日)

講演 “仏と乞食”  
安城RC会員(元ぶんぶくちゃがま)  
平岩 信三 氏 (紹介 大谷君)